

指標関数の最大・最小クイズ

1 関数 $y=4^x-2^{x+1}$ の最小値を求めよ。

解答 $x=0$ で最小値 -1

解説

$2^x=t$ とおくと $y=(2^x)^2-2\cdot 2^x=t^2-2t=(t-1)^2-1$
 $t>0$ であるから、 y は、 $t=1$ で最小値 -1 をとる。
 $t=1$ のとき $2^x=1$ ゆえに $x=0$
 よって、 $x=0$ で最小値 -1 をとる。

2 関数 $y=9^x-2\cdot 3^{x+1}+1$ の最大値、最小値があれば、それを求めよ。[15 点]

解答 $y=(3^x)^2-6\cdot 3^x+1$ $3^x=t$ とおくと $t>0$ ……①
 また $y=t^2-6t+1=(t-3)^2-8$
 ①の範囲で、 y は $t=3$ 、すなわち $x=1$ で最小値 -8 をとる。
 また、最大値はない。

解説

$y=(3^x)^2-6\cdot 3^x+1$ $3^x=t$ とおくと $t>0$ ……①
 また $y=t^2-6t+1=(t-3)^2-8$
 ①の範囲で、 y は $t=3$ 、すなわち $x=1$ で最小値 -8 をとる。
 また、最大値はない。

3 関数 $y=9^x+9^{-x}-2(3^x+3^{-x})+4$ について、次の問いに答えよ。[(1) 10 点 (2) 5 点 (3) 15 点]

(1) $3^x+3^{-x}=t$ とおくとき、 t のとりうる値の範囲を求めよ。
 (2) y を t で表せ。
 (3) y の最小値と、そのときの x の値を求めよ。

解答 (1) $3^x>0$, $3^{-x}>0$ であるから、相加平均と相乗平均の大小関係により
 $3^x+3^{-x}\geq 2\sqrt{3^x\cdot 3^{-x}}$ ゆえに $t\geq 2$ ……①

(2) $9^x+9^{-x}=(3^x)^2+(3^{-x})^2=(3^x+3^{-x})^2-2\cdot 3^x\cdot 3^{-x}=t^2-2$
 よって $y=(t^2-2)-2t+4=t^2-2t+2$

(3) $y=(t-1)^2+1$ であるから、①の範囲において y は $t=2$ で最小値 2 をとる。
 $t=2$ のとき $3^x+3^{-x}=2$

両辺に 3^x を掛けて $(3^x)^2+1=2\cdot 3^x$

よって $(3^x)^2-2\cdot 3^x+1=0$ ゆえに $(3^x-1)^2=0$

よって $3^x=1$ したがって $x=0$

以上により $x=0$ で最小値 2 をとる。

解説

(1) $3^x>0$, $3^{-x}>0$ であるから、相加平均と相乗平均の大小関係により
 $3^x+3^{-x}\geq 2\sqrt{3^x\cdot 3^{-x}}$ ゆえに $t\geq 2$ ……①

(2) $9^x+9^{-x}=(3^x)^2+(3^{-x})^2=(3^x+3^{-x})^2-2\cdot 3^x\cdot 3^{-x}=t^2-2$
 よって $y=(t^2-2)-2t+4=t^2-2t+2$

(3) $y=(t-1)^2+1$ であるから、①の範囲において y は $t=2$ で最小値 2 をとる。

$t=2$ のとき $3^x+3^{-x}=2$

両辺に 3^x を掛けて $(3^x)^2+1=2\cdot 3^x$

よって $(3^x)^2-2\cdot 3^x+1=0$ ゆえに $(3^x-1)^2=0$

よって $3^x=1$ したがって $x=0$

以上により $x=0$ で最小値 2 をとる。

4 関数 $y=\left(\frac{1}{2}\right)^{2x}-8\left(\frac{1}{2}\right)^x+10$ ($-3\leq x\leq 0$) について

(1) $\left(\frac{1}{2}\right)^x=t$ とするとき、 t のとりうる値の範囲を求めよ。

(2) 関数 y の最大値と最小値を求めよ。

解答 (1) $1\leq t\leq 8$ (2) $x=-3$ で最大値 10 , $x=-2$ で最小値 -6

解説

(1) 底 $\frac{1}{2}$ は 1 より小さいから、関数 $t=\left(\frac{1}{2}\right)^x$ は減少
 関数である。

よって、 $-3\leq x\leq 0$ のとき $\left(\frac{1}{2}\right)^{-3}\geq t\geq\left(\frac{1}{2}\right)^0$

すなわち $1\leq t\leq 8$

(2) $\left(\frac{1}{2}\right)^{2x}=\left[\left(\frac{1}{2}\right)^x\right]^2=t^2$ であるから、 y を t の式で表すと

$$y=t^2-8t+10=(t-4)^2-6$$

$1\leq t\leq 8$ の範囲において、 y は

$t=8$ で最大値 10 , $t=4$ で最小値 -6

をとる。

$t=8$ のとき $\left(\frac{1}{2}\right)^x=8$ すなわち $2^{-x}=2^3$

ゆえに $x=-3$

$t=4$ のとき $\left(\frac{1}{2}\right)^x=4$ すなわち $2^{-x}=2^2$

ゆえに $x=-2$

よって、 y は $x=-3$ で最大値 10 , $x=-2$ で最小値 -6 をとる。

5 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

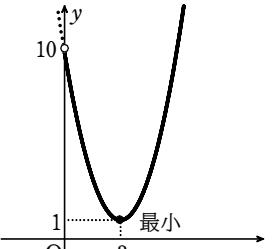
(1) $y=9^x-6\cdot 3^x+10$

(2) $y=4^x-2^{x+2}+1$ ($-1\leq x\leq 2$)

解答 (1) $x=1$ で最小値 1 , 最大値はない

(2) $x=2$ で最大値 1 , $x=1$ で最小値 -3

解説



(1) $3^x=t$ とおくと $t>0$ ……①

y を t の式で表すと

$$y=(3^x)^2-6\cdot 3^x+10=t^2-6t+10=(t-3)^2+1$$

①の範囲において、 y は

$t=3$ で最小値 1 をとる。最大値はない。

$t=3$ のとき $3^x=3$ よって $x=1$

したがって $x=1$ で最小値 1 , 最大値はない。

(2) $2^x=t$ とおくと, $-1\leq x\leq 2$ のとき

$$2^{-1}\leq t\leq 2^2 \text{ すなわち } \frac{1}{2}\leq t\leq 4 \text{ ……①}$$

y を t の式で表すと

$$y=(2^x)^2-4\cdot 2^x+1=t^2-4t+1=(t-2)^2-3$$

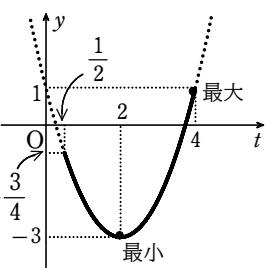
①の範囲において、 y は

$t=4$ で最大値 1 , $t=2$ で最小値 -3 をとる。

$t=4$ のとき $2^x=4$ よって $x=2$

$t=2$ のとき $2^x=2$ よって $x=1$

したがって $x=2$ で最大値 1 , $x=1$ で最小値 -3



6 関数 $f(x)=4^x+4^{-x}-2^{2+x}-2^{2-x}+2$ について、次の問い合わせよ。

(1) $2^x+2^{-x}=t$ とおいて、 $f(x)$ を t の式で表せ。

(2) 関数 $f(x)$ の最小値と、そのときの x の値を求めよ。

解答 (1) $f(x)=t^2-4t$ (2) $x=0$ で最小値 -4

解説

(1) $4^x+4^{-x}=(2^x)^2+(2^{-x})^2=(2^x+2^{-x})^2-2\cdot 2^x\cdot 2^{-x}=(2^x+2^{-x})^2-2=t^2-2$
 $2^{2+x}+2^{2-x}=2^2\cdot 2^x+2^2\cdot 2^{-x}=2^2(2^x+2^{-x})=4t$

よって $f(x)=(t^2-2)-4t+2$ ゆえに $f(x)=t^2-4t$

(2) $2^x>0$, $2^{-x}>0$ であるから、(相加平均)≥(相乗平均)により

$$2^x+2^{-x}\geq 2\sqrt{2^x\cdot 2^{-x}}=2 \text{ ゆえに } t\geq 2$$

また $f(x)=(t-2)^2-4$

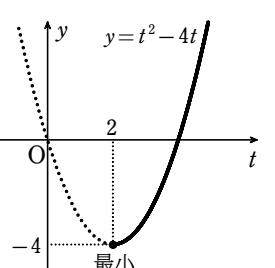
$t\geq 2$ の範囲において、 $f(x)$ は $t=2$ で最小値 -4 をとる。

このとき $2^x=2^{-x}$

よって $x=-x$

したがって $x=0$

ゆえに、 $f(x)$ は $x=0$ で最小値 -4 をとる。



7 (1) 関数 $y=4^{x+1}-2^{x+2}+2$ ($x\leq 2$) の最大値と最小値を求めよ。

(2) 関数 $y=6(2^x+2^{-x})-2(4^x+4^{-x})$ について、 $2^x+2^{-x}=t$ とおくとき、 y を用いて表せ。また、 y の最大値を求めよ。

解答 (1) $x=2$ のとき最大値 50 , $x=-1$ のとき最小値 1

(2) $y=-2t^2+6t+4$, $x=0$ のとき最大値 8

解説

(1) $2^x=t$ とおくと $t>0$ $x\leq 2$ であるから $0 < t \leq 2^2$

したがって $0 < t \leq 4$ ①

y を t の式で表すと $y = 4(2^x)^2 - 4 \cdot 2^x + 2 = 4t^2 - 4t + 2 = 4\left(t - \frac{1}{2}\right)^2 + 1$

①の範囲において、 y は $t=4$ で最大、 $t=\frac{1}{2}$ で最小となる。

$t=4$ のとき $2^x=4$ ゆえに $x=2$

$t=\frac{1}{2}$ のとき $2^x=\frac{1}{2}$ ゆえに $x=-1$

よって $x=2$ のとき最大値 50, $x=-1$ のとき最小値 1

(2) $4^x + 4^{-x} = (2^x)^2 + (2^{-x})^2 = (2^x + 2^{-x})^2 - 2 \cdot 2^x \cdot 2^{-x} = t^2 - 2$

したがって $y = 6t - 2(t^2 - 2) = -2t^2 + 6t + 4$ ①

$2^x > 0, 2^{-x} > 0$ であるから、(相加平均) \geq (相乗平均) より

$$2^x + 2^{-x} \geq 2\sqrt{2^x \cdot 2^{-x}} = 2$$

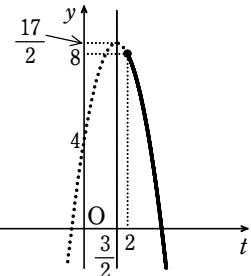
すなわち $t \geq 2$ ②

ここで、等号は $2^x = 2^{-x}$, すなわち $x = -x$ から $x=0$ のとき成り立つ。

①から $y = -2\left(t - \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{17}{2}$

②の範囲において、 y は $t=2$ のとき最大値 8 をとる。

したがって $x=0$ のとき最大値 8



[8] (1) 次の関数の最大値と最小値を求めよ。

(ア) $y = \left(\frac{3}{4}\right)^x$ ($-1 \leq x \leq 2$) (イ) $y = 4^x - 2^{x+2}$ ($-1 \leq x \leq 3$)

(2) $a > 0, a \neq 1$ とする。関数 $y = a^{2x} + a^{-2x} - 2(a^x + a^{-x}) + 2$ について、 $a^x + a^{-x} = t$ とおく。 y を t を用いて表し、 y の最小値を求めよ。

解答 (1) (ア) $x=-1$ のとき最大値 $\frac{4}{3}$, $x=2$ のとき最小値 $-\frac{9}{16}$

(イ) $x=3$ のとき最大値 32, $x=1$ のとき最小値 -4

(2) $x=0$ のとき最小値 0

解説

(1) (ア) 底 $\frac{3}{4}$ は 1 より小さいから、 $y = \left(\frac{3}{4}\right)^x$ は減少関数である。

よって $x=-1$ のとき最大値 $\left(\frac{3}{4}\right)^{-1} = \frac{4}{3}$,

$x=2$ のとき最小値 $\left(\frac{3}{4}\right)^2 = \frac{9}{16}$

(イ) $2^x = t$ とおくと、 $-1 \leq x \leq 3$ であるから

$2^{-1} \leq t \leq 2^3$ すなわち $\frac{1}{2} \leq t \leq 8$ ①

y を t の式で表すと $y = (2^x)^2 - 2^x \cdot 2^{-x} = t^2 - 4t = (t-2)^2 - 4$

①の範囲において、 y は $t=8$ で最大、 $t=2$ で最小となる。

$t=8$ のとき $2^x=8$ ゆえに $x=3$

$t=2$ のとき $2^x=2$ ゆえに $x=1$

よって $x=3$ のとき最大値 32, $x=1$ のとき最小値 -4

(2) $a^{2x} + a^{-2x} = (a^x + a^{-x})^2 - 2$ であるから、 y を t の式で表すと

$$y = (t^2 - 2) - 2t + 2 = t^2 - 2t$$
 ①

また、 $a^x > 0, a^{-x} > 0$ であるから、(相加平均) \geq (相乗平均) により

$$a^x + a^{-x} \geq 2\sqrt{a^x \cdot a^{-x}} = 2 \text{ すなわち } t \geq 2 \text{ ②}$$

等号は $a^x = a^{-x}$, すなわち $x = -x$ から $x=0$ のとき成り立つ。

①から $y = (t-1)^2 - 1$

②の範囲において、 y は $t=2$ のとき最小値 0 をとる。

したがって $x=0$ のとき最小値 0

[9] 次の関数の最大値、最小値があれば、それを求めよ。また、そのときの x の値を求めよ。

(1) $y = 2^{2x} - 4 \cdot 2^x + 1$

(2) $y = -4^x + 2^x + 2$ ($-1 \leq x \leq 2$)

解答 (1) $x=1$ で最小値 -3, 最大値はない

(2) $x=-1$ で最大値 $\frac{9}{4}$, $x=2$ で最小値 -10

解説

(1) $y = (2^x)^2 - 4 \cdot 2^x + 1$

$2^x = t$ とおくと、 $t > 0$ であり、関数は $y = t^2 - 4t + 1 = (t-2)^2 - 3$

$t > 0$ であるから、 y は $t=2$ で最小値 -3 をとる。

$t=2$ のとき $2^x=2$ ゆえに $x=1$

よって、 y は $x=1$ で最小値 -3 をとる。また、最大値はない。

(2) $y = -(2^x)^2 + 2^x + 2$ ($-1 \leq x \leq 2$)

$2^x = t$ とおく。

$-1 \leq x \leq 2$ から $2^{-1} \leq 2^x \leq 2^2$

よって $\frac{1}{2} \leq t \leq 4$ ①

また $y = -t^2 + t + 2 = -\left(t - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{9}{4}$

①の範囲で y は

$$t = \frac{1}{2} \text{ で最大値 } \frac{9}{4},$$

$$t = 4 \text{ で最小値 } -10$$

をとる。

$t = \frac{1}{2}$ のとき $2^x = \frac{1}{2}$ ゆえに $x = -1$

$t = 4$ のとき $2^x = 4$ ゆえに $x = 2$

よって、 y は

$$x = -1 \text{ で最大値 } \frac{9}{4}, \quad x = 2 \text{ で最小値 } -10$$

をとる。

[10] 関数 $y = 4(2^x) + 2^{-x} - (4^x + 4^{-x})$ の最大値を求めよ。また、そのときの x の値を求めよ。

解答 $x=0$ で最大値 6

解説

$2^x + 2^{-x} = t$ とおく。

$2^x > 0, 2^{-x} > 0$ から、相加平均と相乗平均の大小関係により $t \geq 2\sqrt{2^x \cdot 2^{-x}}$

すなわち $t \geq 2$ ①

$$\text{ここで } 4^x + 4^{-x} = (2^x + 2^{-x})^2 - 2 = t^2 - 2$$

よって $y = 4t - (t^2 - 2) = -(t-2)^2 + 6$

①の範囲において、 y は $t=2$ で最大値 6 をとる。

$t=2$ のとき $2^x = 2^{-x}$

ゆえに $(2^x)^2 = 1$ よって $x=0$

したがって、 y は $x=0$ で最大値 6 をとる。

[11] 関数 $y = 4^x + 4^{-x} - 2^{3+x} - 2^{3-x} + 16$ の最小値と、最小値を与える x の値を求めよ。

解答 $x = \log_2(2 \pm \sqrt{3})$ で最小値 -2

解説

$2^x + 2^{-x} = t$ とおく。

$2^x > 0, 2^{-x} > 0$ から、相加平均と相乗平均の大小関係により

$$t \geq 2\sqrt{2^x \cdot 2^{-x}}$$
 (等号成立は $2^x = 2^{-x}$ すなわち $x=0$ のとき)

すなわち $t \geq 2$ ①

ここで

$$4^x + 4^{-x} = (2^x + 2^{-x})^2 - 2 = t^2 - 2, -2^{3+x} - 2^{3-x} = -8(2^x + 2^{-x}) = -8t$$

であるから $y = (t^2 - 2) - 8t + 16 = t^2 - 8t + 14 = (t-4)^2 - 2$

①から、 y は $t=4$ で最小値 -2 をとる。

$t=4$ のとき、 $2^x + 2^{-x} = 4$ から

$$(2^x)^2 + 1 = 4 \cdot 2^x \text{ すなわち } (2^x)^2 - 4 \cdot 2^x + 1 = 0$$

$2^x = X$ とおくと、 $X > 0$ で $X^2 - 4X + 1 = 0$

よって $X = 2 \pm \sqrt{3}$ ($X > 0$ を満たす)

すなわち $2^x = 2 \pm \sqrt{3}$ ゆえに $x = \log_2(2 \pm \sqrt{3})$

以上から、 y は $x = \log_2(2 \pm \sqrt{3})$ で最小値 -2 をとる。

[12] $y = 9^x + 9^{-x} - 6(3^x + 3^{-x}) + 12$ の最小値を求めよ。

解答 $x = \log_3 \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}$ で最小値 1

解説

$t = 3^x + 3^{-x}$ とおく。

$$9^x + 9^{-x} = 3^{2x} + 3^{-2x} = (3^x + 3^{-x})^2 - 2 \cdot 3^x \cdot 3^{-x} = (3^x + 3^{-x})^2 - 2 = t^2 - 2$$

ゆえに $y = (t^2 - 2) - 6t + 12$ よって $y = t^2 - 6t + 10$

$3^x > 0, 3^{-x} > 0$ であるから、相加平均と相乗平均の大小

関係により

$$3^x + 3^{-x} \geq 2\sqrt{3^x \cdot 3^{-x}} = 2$$

等号は $3^x = 3^{-x}$ すなわち $x=0$ のとき成り立つ。

ゆえに $t \geq 2$ ①

また $y = (t-3)^2 + 1$

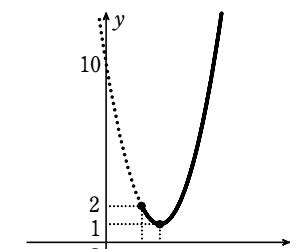
①の範囲において、 y は $t=3$ で最小値 1 をとる。

$t=3$ のとき $3^x + 3^{-x} = 3$

両辺に 3^x を掛けて整理すると $(3^x)^2 - 3 \cdot 3^x + 1 = 0$

$$3^x > 0 \text{ であるから } 3^x = \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2} \text{ よって } x = \log_3 \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}$$

したがって $x = \log_3 \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}$ で最小値 1



[13] 関数 $y = -9^x + 2 \cdot 3^{x+1} - 5$ ($-1 \leq x \leq 1$) について、次の問い合わせに答えよ。

- (1) $-1 \leq x \leq 1$ のとき、 3^x のとりうる値の範囲を求めよ。
(2) y の最大値、最小値を求めよ。また、そのときの x の値を求めよ。

解答 (1) $\frac{1}{3} \leq 3^x \leq 3$ (2) $x=1$ で最大値 4, $x=-1$ で最小値 $-\frac{28}{9}$

解説

(1) 底 3 は 1 より大きいから、 $-1 \leq x \leq 1$ のとき $3^{-1} \leq 3^x \leq 3^1$

ゆえに、 3^x のとりうる値の範囲は $\frac{1}{3} \leq 3^x \leq 3$

(2) 関数の式を変形すると $y = -(3^x)^2 + 6 \cdot 3^x - 5$

$3^x=t$ とおくと、 $-1 \leq x \leq 1$ のとき、(1) より $\frac{1}{3} \leq t \leq 3$ ……① であり

$$y = -t^2 + 6t - 5$$

よって $y = -(t-3)^2 + 4$

①の範囲において、 y は

$t=3$ で最大値 4, $t=\frac{1}{3}$ で最小値 $-\frac{28}{9}$

をとる。

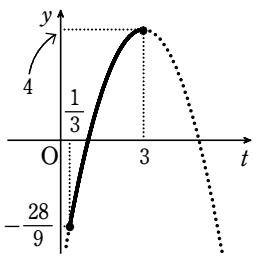
$t=3$ のとき $3^x=3$

すなわち $x=1$

$t=\frac{1}{3}$ のとき $3^x=\frac{1}{3}$

すなわち $x=-1$

したがって $x=1$ で最大値 4, $x=-1$ で最小値 $-\frac{28}{9}$



[14] 関数 $f(x) = 4^{x+\frac{1}{2}} + 2^x(2^{-x}-2)$ ($-3 \leq x \leq 0$) は $x=\sqrt[3]{\boxed{\quad}}$ で最小値 $\sqrt[4]{\boxed{\quad}}$ をとる。

解答 (ア) -1 (イ) $\frac{1}{2}$

解説

$2^x=t$ とおくと、 $-3 \leq x \leq 0$ から $\frac{1}{8} \leq t \leq 1$ ……①

$f(x)$ を t の式で表すと $f(x) = 2(2^x)^2 + 1 - 2 \cdot 2^x = 2t^2 - 2t + 1 = 2\left(t - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{2}$

①の範囲において、 $f(x)$ は $t=\frac{1}{2}$ で最小となる。

$t=\frac{1}{2}$ のとき、 $2^x=\frac{1}{2}$ から $x=-1$

よって、 $f(x)$ は $x=\sqrt[3]{-1}$ で最小値 $\sqrt[4]{\frac{1}{2}}$ をとる。

[15] 関数 $f(x) = 3^{x+2} - 9^x + 1$ の最大値は $\sqrt[3]{\boxed{\quad}}$ であり、最大値をとるときの x の値は

$\sqrt[4]{\boxed{\quad}}$ である。

解答 (ア) $\frac{85}{4}$ (イ) $2 - \log_3 2$

解説

$$f(x) = 9 \cdot 3^x - (3^2)^x + 1 = -(3^x)^2 + 9 \cdot 3^x + 1$$

$3^x = t$ とおくと、 $t > 0$ であり

$$f(x) = -t^2 + 9t + 1 = -\left(t - \frac{9}{2}\right)^2 + \frac{85}{4}$$

ゆえに、 $f(x)$ は $t=\frac{9}{2}$ で最大値 $\frac{85}{4}$ をとる。

このとき、 $t=\frac{9}{2}$ から $3^x=\frac{9}{2}$

したがって $x = \log_3 \frac{9}{2} = \sqrt[4]{2} - \log_3 2$

[16] 関数 $y = 4^{x+1} - 16^x + 7$ ($x \leq 2$) の最大値と最小値、およびそのときの x の値を求めよ。

解答 $x=\frac{1}{2}$ で最大値 11, $x=2$ で最小値 -185

解説

$4^x=t$ とおくと、 $x \leq 2$ における t のとりうる値の範囲は

$$0 < t \leq 16$$

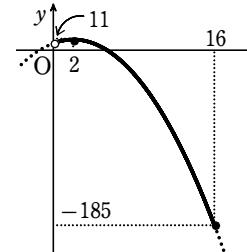
$$\text{また } y = -(4^x)^2 + 4 \cdot 4^x + 7 = -t^2 + 4t + 7 = -(t-2)^2 + 11$$

$0 < t \leq 16$ において、 y は $t=2$ で最大値 11, $t=16$ で最小値 -185 をとる。

$t=2$ のとき、 $4^x=2$ から $x=\frac{1}{2}$

$t=16$ のとき、 $4^x=16$ から $x=2$

したがって、 y は $x=\frac{1}{2}$ で最大値 11, $x=2$ で最小値 -185 をとる。



[17] 関数 $y = 4^x - 3 \cdot 2^{x+1} + 10$ ($-1 \leq x \leq 2$) の最大値と最小値を求めよ。

解答 $x=-1$ のとき最大値 $\frac{29}{4}$, $x=\log_2 3$ のとき最小値 1

解説

$2^x=X$ とおくと、 $-1 \leq x \leq 2$ であるから $2^{-1} \leq X \leq 2^2$

したがって $\frac{1}{2} \leq X \leq 4$ ……①

y を X の式で表すと

$$y = (2^x)^2 - 6 \cdot 2^x + 10 = X^2 - 6X + 10 = (X-3)^2 + 1$$

よって、①の範囲で y は $X=\frac{1}{2}$ で最大、 $X=3$ で最小となる。

$X=\frac{1}{2}$ のとき $2^x=\frac{1}{2}$ ゆえに $x=-1$

$X=3$ のとき $2^x=3$ ゆえに $x=\log_2 3$

よって $x=-1$ のとき最大値 $\frac{29}{4}$, $x=\log_2 3$ のとき最小値 1

